

実施報告一別紙1

平成30年度「校庭芝生化地域連携事業」実施報告

区市町村名 狛江市

学校名 狛江市立狛江第五小学校

1 事業目的

協議会名 狛江五小グリーンプロジェクト

狛江第五小学校および地域におけるよりよい教育環境の醸成に寄与するため、学校・保護者・地域が連携して校庭芝生面の維持管理作業を行う。また維持管理作業を通じて、子どもたちに芝生育成の楽しさや、地域への貢献について興味・関心を育むことを目的とします。

2 主な取組と成果

【主な取組】

- ・定期的な芝生維持管理活動
- ・定期的な広報誌「しばふ通信」の発行
- ・お琴と抹茶をたのしむ会の開催
- ・地域ボランティアの方提案による、小学校児童のしばふを題材とした俳句作成
- ・夏まつりでの芝生での水遊び
- ・展示会でしばふの一年の掲示物作成と出展
- ・創立50周年記念式典でしばふでのお琴演奏会の開催

【成果】

・本事業を活用することで、地域の皆さま・保護者・児童が芝生を通じて交流がはかれ、親交を深めることができた。また芝生の維持管理活動への理解と協力が得られた。

3 具体内容

【芝生作業・芝生会議】

4月28日～10月13日まで週1回クラス毎またはクラブチーム(野球・サッカー)の児童・保護者と共同で作業を実施。
10月19日にウィンターオーバーシーディング、11月10日に養生後の芝刈り作業を実施。
芝生会議を毎月1回開催(参加者:プロジェクトメンバー・顧問、校長、副校長、市役所担当者)。※8月は休会。



【しばふ通信の作成・発行】

しばふ通信1～6号を作成し、各号児童・保護者への配布、協力団体、関係者に配布(メールでの配信)。
しばふ通信特別号を現在作成中、12月中に配布予定。

【お琴とお抹茶をたのしむ会】

6月9日(土)15:00～16:30 狛江高校箏曲部、狛江琴こども合奏団による演奏会を開催。近隣住民の方や、芝生作業に協力頂いている方をお招きして、抹茶とお菓子を召し上がって頂きながら、観覧頂き、日頃の協力への感謝をお伝えすると共に、芝生を地域交流の場となるように活動していることを案内。
※演奏者:45名、観覧者:抹茶の配布150杯、児童には麦茶を提供。参加総数は200名以上。



【夏まつり】

7月21日(土)五小夏まつりにて、芝生でスプリンクラーを使用しての水遊びを20分間実施。夏まつりのハイライトとして定着している企画で、多くの児童が参加し、楽しい時間を過ごしました。



【展示会】

隔年で開催される展示会に協力団体として参加。芝生の一年と題し、維持・管理のための活動内容について写真とともに掲載し、日頃の活動内容を紹介しました。

【しばふを題材とした俳句の作成】

芝生作業に参加頂いている地域ボランティアの方より、児童にしばふを題材とした俳句を作成してもらうのは面白いと思うとの発案を元に、プロジェクトより学校に依頼。学校の協力により5、6年生の全児童が俳句を作成。集まった100句以上の中から、先生が選定した句(5年生各クラス3名、6年生各クラス10名)をしばふ通信特別号に掲載。

【創立50周年記念式典でのしばふでのお琴演奏会】

狛江市立狛江第五小学校の創立50周年を祝う記念式典にて、芝生でのお琴の演奏会を開催。
4名様によるお琴と尺八の演奏を、来賓(50名)の方に披露。



4 今後について

【今後の方針】

- ・地域の方々や保護者に、更に広く五小の芝生や活動を知ってもらうための広報活動(町会回覧や広報誌発行等)の充実。
- ・PTA活動のイベント(地区こども会等)での芝生利用率を上げるよう、働きかけをする。
- ・児童やその保護者が、クラス担当以外での作業にも参加してくれるような、また卒業後も芝生作業やイベントに参加できるような仕組み作り等、工夫をしていきたい。